

## 2021年度秋季個人戦オンライン部分ルール

### ○個人戦オンラインルール

- ①大阪道場自由対局室、持ち時間はフィッシャー(早指し3)とします。
- ②ゲストでログインをお願いします。ゲスト名は「ブロック番号\_名前」、地域は「大学名」でお願いします。名前が入らない方は名前を省略した形でお願いします。  
例)ブロック番号が130番の森本の場合は  
130\_mrmt
- ③対局後には棋譜の保存をお願いします。
- ④千日手が2回発生した場合抽選で勝敗を決める。
- ⑤入玉は宣言法27点法を採用する。
- ⑥通信障害で接続切れとなった場合直ちに負けとなる。勝者はkantoshogi@yahoo.co.jpへ結果を報告するとき接続切れで勝ったことを明記する。
- ⑦勝者が全対局終了後30分以内に、ブロック番号、対戦相手の名前を明記し kantoshogi@yahoo.co.jpまで結果報告を行う。メールで時間内に報告が行われなかった場合は両者負けとする。
- ⑧千日が発生した場合24の方で自動的に判定はしてくれないので中断ボタンを押して対局を中断したうえで千日手で中断をしたという事をkantoshogi@yahoo.co.jpまで連絡する。この時中断された側は対局室に残った状態で対局が中断されたことをメールで連絡する。
- ⑨入玉が発生した場合も自動で判定はしてくれないので中断ボタンを押し、入玉宣言法により(勝利条件を満たしたうえで)中断したという事をメールで連絡する。勝利条件が満たされていない状況で入玉を理由に中断した場合中断した側の負けとなる。中断された側は対局室に残った状態でメールで連絡する。
- ⑩対局開始時刻10分たって相手が対局室に現れない場合は連絡ください。
- ⑪その他は日本将棋連盟のルールに準じる。

### <補足>

#### 入玉宣言法27点法について

##### 【勝ちの条件(27点法)】

27点法においては、自身の手番で着手せずに宣言(今回は中断しメールで入玉で中断したことを連絡)をした側が以下の条件を「すべて」満たしている場合に勝ちとなる。

- ・宣言側の玉が敵陣三段目以内に入っている。
- ・宣言側の玉以外の駒が敵陣三段目以内に10枚以上存在する。
- ・宣言側に王手がかかっていない、持ち時間が切れていない。
- ・宣言側の持ち駒と敵陣三段目以内にいる駒の点数(大駒5点、小駒1点、玉0点)の合計が、先手の場合は28点以上、後手の場合は27点以上ある。

### <オンライン部分の不正対策>

- ・対局者は対局した棋譜を保存をお願いします(対局者はスマートフォン等で対局風景を録画することが望ましい)。
- ・対局者から自身の対局に関して不正の疑い有りとして理事会へ申し出があった場合、理事会は当該対局者双方に対局の棋譜(あれば対局風景動画)の提出を求めることができる。
- ・双方から提出された棋譜をもとに理事会が判断を下す(動画が提出された場合それを参考にすることがある)。
- ・理事で話合ったあと理事長が決定を下す(理事長が所属する団体の学生が対局者である場合、副理事長が決定を下す。副理事長が所属する団体の学生も対局者である場合、会計が決定を下す)。
- ・次の対局が始まったあとの異議申し立ては受け付けない。